

カンガルーシップ活動 就労支援プロジェクト 実施報告書

報告日	平成31年2月22日
主管学校名	愛媛大学教育学部附属特別支援学校
PTA会長名	篠原 孝二

実施概要	主管校	愛媛大学教育学部附属特別支援学校
	交流校	なし
	実施活動名	進路に関する保護者学習会・職場懇談会・職場見学会・就職支援ネットワーク会議
	実施日時	平成30年6月～平成31年2月
	実施場所	愛媛大学教育学部附属特別支援学校、福祉事業所、卒業生の就労先
	実施目的	保護者が、一般企業や福祉サービス事業所、公的就労支援機関から、進路に関わる提言等を聞いたり、実際に職場を見学したりすることで、保護者の「働く生活」についての理解と啓発を図るとともに、児童・生徒の進路決定の参考にしたり、児童生徒に対する支援の在り方について考える機会としたりする。
	実施内容	一般企業や福祉サービス事業所、公的就労支援機関の方に、保護者を対象にした進路や就労に関わる講話をしていただく。また、実際に卒業生が就労している事業所や現場実習で働いている生徒の様子を職場を訪問して見学させていただく。
実施方法	一般企業や福祉サービス事業所、公的就労支援機関のうち、保護者のニーズに応じて、4名の講師（保護者研修会2名、職場懇談会2名）を招聘し講話をいただく。質疑応答等を入れながらより具体的に情報を得ることができるようにする。また、職場を見学させていただき、実際に働いている方の様子を見たり、職場の方に話を聞いたりして、職場への理解を深める。	
参加人数	保護者 53名 ・ 教員 31名 計84名	

報告事項	内容	<p>6月 職場見学会（(株)いぶき・ジョブサポート田村・多機能事業所ラルーチェを訪問）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高等部現場実習先を見学。現場実習についての理解を深める。 <p>7月 就職支援ネットワーク会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ H29年度の進路状況、一学期現場実習実施状況、障がい者雇用の現状と課題について ・ 小中学部の教員についても参加し、上記の内容について知る。 <p>10月 職場懇談会</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ (株) 第一開発 常務取締役 八石 健吾様・ビルメンテナンス事業本部業務部長 城山 敏彦様 <ul style="list-style-type: none"> ・ 会社概要及び障がい者雇用の現状、現場実習での本校生徒の様子と課題について ・ 卒業後の働く生活を育むための着眼点について ○ (株) シェア 相談支援専門員 佐々木 美香様 <ul style="list-style-type: none"> ・ 在学時・卒業後の福祉サービス利用全般、年金について知る <p>12月 保護者研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 卒業生の就労先を見学。見学先にて障がい者の就労・雇用の継続についての話を伺う。 <p>2月 就職支援ネットワーク会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 一年間の進路に関する活動を報告、外部からの意見を伺い、次年度につなげる。
	結果	<p>○6月21日(木) 職場見学会を実施した。高等部2・3年生の現場実習の様子を見学することで、現場実習について知ることができた。小中学部の保護者8名・高等部1年保護者8名・高等部1年生8名が参加することができた。</p> <p>○7月24日(金) 第1回就職支援ネットワーク会議を開催した。外部より17名・PTA会長・本校教員26名が参加した。小中学部の教員も参加し、実際に障がい者雇用を行っている事業所の意見を聞くことができた。</p> <p>○10月22日(月) 職場懇談会を実施した。35名の保護者が参加。障害者雇用の現状や課題、福祉サービスの現状や卒業後に利用する制度について学んだ。</p> <p>○2月6日(水) 第2回就職支援ネットワーク会議を開催した。外部から17名・PTA会長・本校職員5名が参加した。H30年度卒業生の進路状況を確認し、今年度のまとめ・H31年度も引き続きネットワーク会議を実施することを確認した。</p> <p>○12月の保護者研修会については、計画中の事業所の都合で中止となった。</p>

所感	<p>毎年、保護者のニーズを把握しながら、計画・実施している。現場実習先や福祉関係の方の話を伺っている。この活動を通して、卒業後の「働く生活」を考えながら保護者・教師がともに力を合わせて教育に取り組むことができている。本年度は、見学先の都合で研修会を実施できなかったのは残念であった。一方では現場実習の見学を、小中学部の保護者にも案内できたことは有意義であったと感じている。</p> <p>講師として来校いただいた方が謝金を辞退されたので、本年度は経費が少なくてすんだが、本事業への助成をいただいたおかげで、計画を進めることができました。感謝申し上げます。</p>
----	--

添付書類	写真
------	----

カンガルーシップ活動 就労支援プロジェクト 実施報告書

報告日	平成31年2月22日
主管学校名	愛媛大学教育学部附属特別支援学校
PTA会長名	篠原 孝二

活動の様子の写真

【職場見学】



(会社の概要説明)



(工場見学)

【職場懇談会】



(講話を聞いている所)

【就職支援ネットワーク会議】



(7月 ネットワーク会議の様子)



(7月 グループ別の話し合い)



(2月 ネットワーク会議の様子)



(2月 クリーン班の洗車の授業参観)

カンガルーシップ活動 就労支援プロジェクト 参加感想

提出日 平成31年2月22日

学校名 愛媛大学教育学部附属特別支援学校

【職場懇談会】

- 中学部に入学したばかりなのでもう少し先でもいいかと思いましたが、企業の方の話を聞いて、今から就労に向けて真剣に考えなければならないと思いました。相談員の方の年金の話は将来のために必要な物なので大変参考になりました。知識不足で驚くことも多かったですが、次回も是非参加したいと思います。
- 卒業後に利用できるサービスや年金のことが分かったので勉強になりました。
- シェアの方のお話は、同じ障がいを持つこどもの保護者としての苦勞に、共感し・参考になりました。卒業前後の手続きや心構え、書類のことなどもっと詳しくお聞きしたいと思います。
- 企業の方より、今後求められる業務についての紹介があり、参考になった。学校での新しい取り組みにつながるとよいと思いました。また、シェアさんの話の中には、保護者目線の話もあり分かりやすかったです。年金や申請書の書き方などの勉強会を、是非お願いしたいと思います。
- 事業所から、現場での様子や必要とされる人材などの話が聞けて良かったです。もっと、職種の違う事業所の話も聞けたらと思いました。今後のこどもの就職先を考える際の参考になるとと思いました。
- シェアの相談支援員の方の、母親としての立場からの助言はとても良かったです。卒業後の年金やサービスのことなど、もっと詳しく聞きたかったです。そういった講習会などを、計画していただきたいと思いました。
- 保護者として、自ら情報を得る努力をしなければならないと改めて思いました。
- 現場の担当者の生の声が聞けて良かった。受け入れされる側の留意点なども知ることができてよかった。特例子会社が県内にもあるようなので、そういった所の話聞く機会や見学の機会を計画してもらえるといいなと思いました。

【職場見学】

- 実際に高等部の実習の様子が分かり、求められているスキルなども簡潔に説明してもらえて良かった。
- 職場の環境がよくて、安心して実習に行かせることができるなと思いました。
- 接客業の実習先の様子が分かり、色々な実習先があるのだなと思った。
- 色々な実習先を見学してみたいと思った。
- A型事業所・B型事業所・生活介護と色々なタイプの実習先が見学できて良かった。

【就職支援ネットワーク会議】

- 時期・協議内容・意見交換なども良かった。また、給食試食会ではリラックスして意見交換ができたように思う。
- ホームページを通しての情報発信を充実させることで、地域の小中学校や企業などに愛大特支の取り組みを知ってもらえるようにすることが大切ではないか。
- 事業所の考えや学校の役割など、保護者への啓発として就労についての情報をプリントで配付してはどうか。
- 就労後のアフターフォローについて、時間を取って話し合ってみるようにはどうか。